

- 問1 日本の選挙制度において、投票日の当日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの予定がある有権者が、投票日の前にあらかじめ指定された場所で投票を行うことができる制度を何といいますか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 在外選挙制度                      2. 期日前投票制度                      3. 郵便等投票制度                      4. 不在者投票制度
- 
- 問2 日本の衆議院議員選挙に導入されている「小選挙区制」の仕組みについて説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 香川県公立入試 類似)
1. 一つの選挙区から二人以上の代表を選出する制度                      2. 都道府県を単位として、人口に比例した人数の代表を選出する制度                      3. 一つの選挙区から一人の代表を選出する制度                      4. 全国を一つの選挙区として、政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度
- 
- 問3 日本の衆議院議員選挙などで採用されている比例代表制の特徴について、小選挙区制と比較した場合の説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 全国を1つの選挙区として投票を行うため、地域ごとの課題が反映されやすくなり、特定の地域に根ざした候補者が有利になる。                      2. 各政党の得票数に応じて議席が配分されるため、小政党の議席獲得が容易になり、多党化を招いて合意形成が難しくなることがある。                      3. 1つの選挙区から1人の代表者を選ぶため、得票率が1位の候補者以外に投じられた票が死票となりやすく、二大政党制になりやすい。                      4. 候補者個人の名前を書いて投票するため、政党の政策よりも候補者の知名度や地縁が当落に大きく影響する。
- 
- 問4 公職選挙法の改正にともない、候補者がSNSやウェブサイトなどのインターネットを活用して行うことができるようになった活動を何といいますか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 期日前投票                      2. 在外投票                      3. インターネット選挙運動                      4. 電子投票
- 
- 問5 ある選挙において、有権者数が約150万人で定数が2人の選挙区Bと、有権者数が約65万人で定数が2人の選挙区Cがある場合を想定します。これら2つの選挙区における「1票の重み」の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 有権者数が多い選挙区Bの方が、代表する人数が多いため、1票の価値が重い。                      2. 有権者数が少ない選挙区Cの方が、1票が当選に及ぼす影響が大きく、1票の価値が重い。                      3. 1票の価値は定数を有権者数で割った値に比例するため、この場合は選挙区Bの方が重い。                      4. どちらの選挙区も定数が2人で共通しているため、1票の価値は等しい。
- 
- 問6 日本の選挙制度の変遷をたどると、1928年には総人口の約20パーセントであった有権者の割合が、1946年には約50パーセントへと急増しています。この、戦後直後の有権者割合の急増をもたらした制度改革の内容として、最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 日本国憲法の公布に伴い、選挙権を得られる年齢が20歳から18歳へと引き下げられたことで、有権者数が大幅に増加した。                      2. 1925年に成立した普通選挙法により、納税額による制限が完全に廃止され、満25歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた。                      3. 直接国税3円以上を納める満25歳以上の男子に限定されていた選挙権が、すべての成人に広げられた。                      4. 満20歳以上の男子にのみ認められていた選挙権が、戦後の改革によって、性別の制限をなくした満20歳以上のすべての男女へと拡大された。
- 
- 問7 衆議院の総議席数が465議席である状況において、284議席を持つ政党と29議席を持つ政党が協力し、共に内閣を支え政権を担当している場合、この2つの政党の関係や仕組みについて述べた文として正しいものはどれか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
1. これら2つの政党はいずれも与党と呼ばれ、協力して連立政権を構成している。                      2. 単独で過半数の議席を得ている政党がある場合、他の政党と協力して政権を作ることはできない。                      3. 複数の政党が政権を担当する場合でも、内閣総理大臣を輩出した政党以外は野党となる。                      4. 議席数の多い政党のみを与党と呼び、協力している少数の政党は野党として扱われる。
- 
- 問8 民主政治において、国民の意見を政治に反映させるための最も重要な機会が選挙です。この選挙が公平に行われるために「公職選挙法」で定められている内容として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. 国会の最高権威や内閣の組織、裁判所の役割など、日本の国家統治の基本原則を宣言する。                      2. 政党の政治資金の流れを透明化し、企業や団体からの寄附を厳格に制限する仕組みを定める。                      3. 18歳以上の日本国民に選挙権を認め、具体的な投票の手続きや候補者の選挙運動のルールを定める。                      4. 都道府県知事や市町村長、地方議会の議員の具体的な職務権限や、地方自治体の組織運営を定める。
- 
- 問9 ある選挙において、議員一人あたりの有権者数が最も少ない選挙区が15万人、最も多い選挙区が45万人であったとします。この統計状況から読み取れる「一票の格差」の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 有権者数が多い選挙区ほど、一人ひとりの一票が持つ重みは大きくなる。                      2. 有権者数15万人の選挙区の一票は、45万人の選挙区の一票の3倍の価値を持つ。                      3. 有権者数45万人の選挙区の一票は、15万人の選挙区の一票の3倍の価値を持つ。                      4. 議員一人が担当する有権者数に差があっても、一票の価値は常に一票として平等である。
- 
- 問10 定数が6人の比例代表選挙において、ドント式を用いて議席を配分します。政党aが78万票、政党bが72万票、政党cが30万票、政党dが18万票を獲得した場合、各政党に配分される議席数の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2022年 新潟県公立入試 類似)
1. 政党a：4議席、政党b：2議席、政党c：0議席、政党d：0議席                      2. 政党a：3議席、政党b：3議席、政党c：0議席、政党d：0議席                      3. 政党a：2議席、政党b：2議席、政党c：1議席、政党d：1議席                      4. 政党a：3議席、政党b：2議席、政党c：1議席、政党d：0議席
- 
- 問11 日本の衆議院議員総選挙などで導入されている、一つの選挙区から一人の議員を選出する「小選挙区制」の政治的な特徴として、最も適切なものはどれか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 二大政党になりやすく、有力な政党が議会の過半数を占めることで政権が安定しやすい。                      2. 全国を一つの単位として選挙を行うため、死票が全く発生しない仕組みになっている。                      3. 一つの選挙区から複数の当選者が出るため、同じ政党から複数の候補者が立候補する。                      4. 得票数に応じて各政党に議席を配分するため、小政党であっても議席を獲得しやすい。
- 
- 問12 現代社会における「世論」とマスメディアの関係、およびその課題について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 世論は個人の自由な意思のみで形成されるため、マスメディアの報道が人々の意見を左右することはない。                      2. 世論は一度形成されると変化しないため、マスメディアは過去の統計データのみを繰り返し報じればよい。                      3. 世論は常に社会の少数派の意見を代弁するものであり、マスメディアはそれを抑制するために存在する。                      4. 世論はマスメディアによる情報の伝え方次第で大きく変化することがあるため、受け手には情報を批判的に読み解く力が求められる。